



### 熱中症に注意!!

予防のためにこまめな水分塩分の補給を心がけ休憩を十分に取らしましょう。

# 建設長崎

July No.541

2010年7月15日

1部20円 組合員の購読料は組合費に含まず  
印刷 (株)昭和堂 TEL 095 821 1234

発行 長崎県建設産業労働組合 〒852 8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095 862 7121 FAX 095 862 5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者 北村政和 編集人 田上一郎



## 建設不況打開・生活危機突破

## 建設国保守れ・予算要求



# 建設国保育成・強化のため 中央総決起大会

7・6  
東京  
日比谷公園

建設国保の予算確保に向けて七月七日、全建総連中央総決起大会が東京・日比谷公園大音楽堂にて開催されました。建設長崎からも相川執行委員長をはじめ代表四名が参加しました。

冒頭「今すぐ『仕事を守り、守るぞ』建設国保と書かれたプラカードを参加者全員で掲げ、仕事の確保と暮らしの安定、建設国保組合の安定運営の確保を訴えました。

また、大会の開催と同時に全国の仲間代表六十一名で構成された交渉団は厚生労働省に対する要請行動を行い、「一、国民医療への公費助成の拡充 二、後期高齢者医療制度の廃止 三、建設国保の育成・強化

国民医療の拡充と建設国保組合の育成・強化を求める要請書

四、国保組合に対する国庫補助の必要額の確保」を主とする要請書を手渡ししました。その後の質疑応答では「行政事業レビューに関して、仕事が本当にない現況で補助金を削減されては困る」「無駄遣いを排除する為の事業仕分けで国保組合を取り上げるのはおかしい医療費が無駄だ」というのか、など予定時間を越えるほど様々な質疑応答がなされました。

1、国民医療への公費助成を拡充すること。平成一十五年廃止  
2、医療保険の見直しに当たっては、後期高齢者医療制度を廃止し、保険者のあり方について、組合方式による保険者機能の充実を適正に評価したものとすること。  
3、医療保険制度は被用者

4、国保組合の国庫補助は必要額を確保すること。  
(1)定率補助、普通調整補助については、現行通りの補助率を維持すること。  
(2)二〇一一年(平成二十三)年度予算の概算要求において、国保組合に対する特別助成は必要額を確保すること。  
(3)特別調整補助金については、現行通り二二九・五億円を確保すること。

(4)特別調整補助金について、国保組合の保険者機能を発揮するために、医療費適正化・適用の適正化分について現行水準の補助を確保すること。  
(5)事務費負担金は、一般財源による手当がないことを十分に考慮し、増額すること。  
(6)特定健診・保健指導への補助単価を引上げること。

### ハガキ要請行動集計表

支部名	集約枚数
中央	908
大浦	611
市南	969
東長崎	979
浦上西	1,524
浦上東	660
西彼	1,296
諫早	1,391
大村	1,128
島原	908
佐世保中央	1,674
佐世保東	1,510
佐世保北	1,570
北松	920
平戸	636
書記局	120
合計	16,804

### 平成23年度予算の概算要求に向けたハガキ要請

# 16,804 通

ご協力ありがとうございました。



組合では、長建国保の運営に欠かせない平成二十三年度国保助成金(補助金)の満額確保に向け、組合員・家族の皆様にはハガキ要請の取り組みをお願いした所、一万六千八百四通の要

請ハガキを集約する事が出来た。特に大村、佐世保北、北松、平戸の四支部が組織の二・五倍という目標を達成し、取り組みに対する大きな力となりました。ハガキ要請は組合員と家族の声を直接伝える運動です。組合は山のように届いたハガキを全て点検し、厚生労働省へ全通投函しました。今回のハガキ要請行動にご協力頂いた組合員・ご家族の皆様により感謝申し上げます。

## 第22回 参議院議員選挙

ご支援ありがとうございました



吉田ただと

参議院  
比例区当選

第二十二回参議院選挙が七月十一日投票され、選挙区では大塚直史(民主党)が金子前知事に及びませんでした。比例区では吉田ただと(民主党)が、皆様のご支援により当選することができました。組合員、家族の皆様により感謝申し上げます。

# 青年部大会

## 総勢一〇六名の参加で開催



議長の大島和敏さん

(青研部より通算三十四回目)  
六月二十二日(火)時津町北部コミュニティセンターにて、青研部より通算して三十四回目となる青年部大会が、青年層組合員、本部支部役員、合わせて一〇六名の参加で開催されました。

六月二十二日(火)時津町北部の大島さんが選出され、青年部を代表して北村部長が、本部を代表して相川執行委員長が、そして来賓を代表して金子顧問がそれぞれあいさつをされました。その後、議案審議に入り

平成二十一年度の活動経過報告・平成二十二年の活動方針案について提案されました。質疑応答の中では、青年技能競技大会の会場についての質問など、いくつかの質問があり、活発な意見交換がなされました。

最後に、北村部長が、「四人の三役のうち三人が新たに選出されました。本日決定された方針を基に、三役・幹事が中心となって様々な活動に取り組み、青年部、そして建設長崎を発展させていきたいと思います。」と力強い決意を述べ、閉会しました。(古井)

# 県議会だより

34

長崎県議会議員

金子三智郎

皆さんこんにちは、梅雨入りしたと思ったら、あちらこちらで集中豪雨が荒れ狂っています。鹿児島県の皆さん、そして東京は板橋の皆さん、全国で被害を受けられました皆さんへ心よりお見舞いを申し上げます。テレビのニュースで言っていました、台風が今年は一号しか発生していないこと、さらに日本を取り巻く地球規模の地域で、超高温となる都市が続出し、連日、気温四十度を越しているよつです。長崎よりもはるか北部に位置する北京で

も、四十度前後の気温が報告されています。地球の温暖化は、確実に進んでいるよつです。早急な対策をいま打たないと、取り返しがつかない状況となっております。今回、世界遺産の今後のスケジュールが長崎県世界遺産登録推進会議より発表されました。それによりまず、世界遺産の構成資産の現状と課題を確認し、県・市町が協力して課題解決を図ること、今後の行動と計画を住民と協力して作り上げるためには、登録目

標年度を定めた方がいいという意見が出され、また、推薦書作成の完了目標年度の設定も定めた方がいいとされました。会議の結果、次のようなことが取りまとめられました。

これまで、世界遺産特別委員会では、それぞれの資産の「顕著な普遍的価値」及び「評価基準への適合」問題について、側面より検討し支援を行うとともに、資産候補の保護措置について課題の解決に向けて協議してきました。いよいよ目標とする日程が決まれば、それに向けて取り組みが強化されていきます。



冷え込んだ長崎県の経済を少しでも浮揚させるためには、着実な歩みと、予定された道筋による本登録が受けられるように、これからも支援態勢を取りたいと思います。

# 主婦会

## 総会



## 荒木会長が勇退。岡崎新会長へ



荒木前会長へ花束を贈呈

健康でありたいと願いつつ、和やかな中にも、時間も流れ、岡崎会長のガンバロウ三唱で終了しました。(井手)

七月五日(月)セントヒル長崎に於いて本部主婦会総会が、主婦会員、本部役員書記局含め、百十名で開催されました。

大会は、金子副会長の、開会挨拶に始まり、議長に川原さん(中央支部)森村さん(北松支部)を選出後、相川執行委員長、荒木会長

念品の贈呈がありました。荒木さんへの感謝の気持ちが、緊張感へとつながり、惜しむ涙あり、笑いあり、主婦会らしく、午前の部は、新副会長渡辺さんの閉会で終了しました。

**豪華客船 飛鳥IIクルーズ**  
古都・加賀の情緒と「雅」を味わう  
北陸・金沢 3日間の旅

建設長崎と言って  
申し込めば  
お1人 1万円引

日程	滞在地	予定時刻	スケジュール
10/31	博多港	08:30集合 10:00発	博多港にて集合、受付。 9時乗船開始。豪華客船・飛鳥IIのクルージング 博多港出港。出港後、buffetスタイルのランチ 丸山和也弁護士講演会(14時より) ご夕食は洋食のコースメニュー 船内イベント:「飛鳥II」オリジナルプロダクション イベント・ショーなどをお楽しみいただけます。 buffetスタイルの夜食もご用意。船中泊
11/1	金沢港	09:00着	ご朝食は和食のセットメニューか洋食バイキング 金沢港入港。自由行動。 オプションツアー(事前予約・有料) A. 能登コース(和倉・能登金剛他) B. 金沢コース(兼六園・那谷寺) C. 永平寺コース(永平寺・東尋坊) D. 白川郷コース(白川郷他) E. 小型タクシー観光3時間コース F. 小型タクシー観光6時間コース 金沢港出港。 ご夕食は船内にて。 ショーやダンス buffetスタイルの夜食もご用意。船中泊
11/2	博多港	16:00着	ご朝食は和食のセットメニューか洋食バイキング 昼食はbuffetスタイルのランチとなります。 船内イベント: (ウォークアミール、シアター・ビンゴ大会他) 博多港入港。お疲れ様でした。

催行保証(添乗員同行/満員になり次第締切します。)  
食事条件:(船内滞在中時)朝食2回・昼食3回・夕食2回  
ご旅行日程表は8日前頃お渡しいたします。  
博多港は中央埠頭もしくは、箱崎埠頭のいずれかとなります。

旅行代金

客室タイプ	お一人様 旅行代金(おとな・子ども同額)		
	2名1室	1名1室	3名1室
K ステート	130,000円	166,000円	設定なし
F ステート	138,000円	177,500円	設定なし
E バルコニー	158,000円	203,500円	設定なし
D バルコニー	165,000円	212,500円	設定なし
C スイート	260,000円	410,000円	230,000円
A アスカスイート	290,000円	458,000円	255,000円

丸山和也氏の講演会は国会開催等により中止となる場合があります。  
その場合、おひとり様1,000円を旅行代金より返金いたします。

近畿日本ツーリスト九州長崎支店 095 824 1910 担当:堀



### 中央支部

## 菊池自慢の温泉で 心と体のケア

梅雨真っ只中の蒸し暑い六月二十六日(土)、中央支部では毎年恒例の支部旅行を十九名の参加で一泊二日の旅程により行いました。

出発前、金子県議にあいさつを頂いた後、見送られて一路湯布院へ。道中は外の悪天候を物ともせず、いつも通りお酒とカラオケで盛り上がり、予定外のトイレ休憩を何度も挟みながらあつという間に目的地へ到着しました。

湯布院では、昼食をとってから自由散策を行い、それぞれ思い思いの所へ行きながら街並み見学とショッピングを楽しみました。昨日の元気が復活して、見学の試飲で程良く喉を潤し、

な強風に見舞われながら、何とか記念写真だけは撮ることができました。ホテルへ到着後は、菊池自慢の温泉で心と体のケアを行い、回復した元気で再度宴会を盛り上げて頂きました。

二日目の朝は昨日のテンションが嘘のような静けさでの出発となりましたが、今回の旅行のメインである熊本城に着くと、汗を拭いながら目を輝かせて熱心に見学させて頂きました。そしてサントリーブール工場に到着するころには、昨日の元気が復活して、見学の試飲で程良く喉を潤し、

バーベキューの昼食を味わってから、無事に長崎へ帰着しました。

参加者の皆さん、雨の中の長旅、お疲れ様でした。

(大賀)

浦上西支部主催の支部旅行は、六月四日(五)日開催の支部親睦旅行の日に、山形主婦会会長の号令のもと、「料理教室」と「ゴキブリホウ酸ダンゴ作り」を六月十日に開催しました。

料理のメニューは松川さん、準備は山形会長にお世話になりました。

今回のテーマはメタボ減少を願いつつヘルシーメニュー。芋入り麦ごはん、豆腐入りハンバーグ、じゃがいものニョッキ、春雨とハムのおえもの、エビすり身団子のお吸い物の五品を作りました。合わせて、桜

浦上西支部主催の支部旅行は、六月四日(五)日開催の支部親睦旅行の日に、山形主婦会会長の号令のもと、「料理教室」と「ゴキブリホウ酸ダンゴ作り」を六月十日に開催しました。

料理のメニューは松川さん、準備は山形会長にお世話になりました。

今回のテーマはメタボ減少を願いつつヘルシーメニュー。芋入り麦ごはん、豆腐入りハンバーグ、じゃがいものニョッキ、春雨とハムのおえもの、エビすり身団子のお吸い物の五品を作りました。合わせて、桜



# 支部だより

## 浦上東支部

## うまい食事と風呂で交流 20年ぶりの支部旅行



浦上東支部 せんでしたが、皆さんの日頃が行いが良かったのか、十日(日)に「日帰り旅行会」を開催。皆さんの顔を笑顔に変わり、ガイドさんの懇親と日頃の疲れを癒すことを目的に、実に二十年ぶりの旅行会でした。

朝から雨で気分が乗りません。武雄での食事と温泉で、今まで顔は知っているけど話もしたことない人と話



## 浦上西支部 主婦会 メタボ減少!! ヘルシー料理教室

浦上西支部主催の支部旅行は、六月四日(五)日開催の支部親睦旅行の日に、山形主婦会会長の号令のもと、「料理教室」と「ゴキブリホウ酸ダンゴ作り」を六月十日に開催しました。

料理のメニューは松川さん、準備は山形会長にお世話になりました。

今回のテーマはメタボ減少を願いつつヘルシーメニュー。芋入り麦ごはん、豆腐入りハンバーグ、じゃがいものニョッキ、春雨とハムのおえもの、エビすり身団子のお吸い物の五品を作りました。合わせて、桜

弾み、まさに裸の付き合い。十九名と参加者は少なかつたのですが、最後にバスを降りるまで、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

次回の支部旅行会は「一泊旅行」!?乞うご期待。

(田村俊明)



## 佐世保官公需業者会台湾研修旅行

世保官公需業者会では見聞を広げる為に、二年に一度旅行をしています。リマンショック以来日本経済も低迷し、われわれ建設業界もその影響をまともに受け、公共工事を受注している官公需業者会も厳しい状態にあります。

そのような中、役員会を開き、この様な時だからこそ、気持ちを改め元気になる為に「思い切った旅行をしよう」という事になりました。話が決まれば早いもの、役員会での思いを全体会議で伝え賛同を頂き、行き先も台湾と決まりました。

いよいよ旅行当日、総勢二十五名での出発。六月十一日早朝六時五十分、建設長崎・東北総合会館集合、貸切バスにて福岡空港へ向け出発。薄曇りの中、事務所の豊村さんの見送りをを受けバスは動き出しました。

ほとんどの方が初めての台湾です。「どんなところだろう」と期待に胸躍らせ、心はずすでに台湾気分和気あいあいの中にバスは空港へ到着。搭乗手続きを終え、二時間十五分の空の旅へ。そして台北空港へ到着。台湾での一歩の始まりです。

国手続きの後、ガイドさんの案内で専用バスに乗り込みました。空港より市内中心部まで一時間程度。最初に行く所は「中正記念堂」蔣介石のモニュメントが印象的でした。中に入る広いホールの真ん中に、椅子に座った蔣介石の銅像があります。その手前の両脇、台の上に衛兵が立って

「さよう」と言葉が出てきました。満足だったのでしよう。ホテルに戻り一日目は無事終了です。

一日目は「千と千尋の神隠し」の舞台となった九折行きです。一八九〇年代にゴールドラッシュに沸いた街で、ノストラジックな風景が広がっていました。でも残念なことに雨だったので、街からの遠景は見る事ができませんでした。

それにしても台湾は観光に力を入れていることを感じます。ガイドさんも観光はこれで終わり、次にお土産の為に再び免税店へ。ここでは皆さんがお土産を物色、家族や従業員へと次々に買い求められています。一時は「台湾最後の食事、」飲食のためレストランへ。台湾での最後の食事、「飲茶料理」は皆の口を合つた。「最後の食事が一番よかったですね」との声も聞きました。腹ごしらえも終わったところで、名残惜しくも帰路に着きました。

以上三日間の台湾研修旅行は終了。今回の旅行では、「勃興しようとする新興国のエネルギーの高まり、精神力の強さ、国の方向性を定めた統率力」を感じました。高度成長期の日本に見られた「ひたむきさ、意志力、向上心」などのエネルギーの衰退とともに、自己満足に陥っている意識の現状を感じ、現在の日本は世界の地殻変動についていけるのかとの危惧も感じました。

今回の旅行では、「自分と世界、日本と世界」を対比して見るのに役立つと感じました。皆さんお疲れさま、本当に有難うございました。

(西野 勉)

